



2020年11月26日

SCJT 2020 ボルダリング第6戦 大会参加にあたっての注意事項

この文書は、大会要項の各種注意事項を補則するものです。必ず大会要項も当日までにご確認ください。

(大会要項) <https://www.jma-climbing.org/competition/2020/japantour/1205tokyo/>

○大会開催にあたり改めての注意喚起

1. 競技会場での感染防止対策については、JMCSA が総力をあげて対策を立てており、参加者およびスタッフにおいては改めて感染防止に関するルールを遵守するようお願い申し上げます。
2. 会場外での軽率な行動により感染者が発生することを懸念しております。特に競技会場外での食事等については、個人や家族単位でとることを原則とし、集団（5人以上）での会食は控えて頂きたくお願い申し上げます。

○新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCSA)のインストールのお願い

大会に参加される選手の皆様には、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCSA)のインストールおよび登録をお願いしています。ご協力お願いします。

○会場へのアクセス

1. 会場ウェブサイトをご覧ください。
<https://fish-bird.co.jp/fishandbird/>
2. 車両の通行、近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、大会会場周辺の公道で選手との待ち合わせのための路上駐車はご遠慮ください。

○持参物

1. 健康チェック表2（記入済みのもの）
2. 筆記用具（ボールペン）
3. マスク
4. タオル

（汗からの感染を防止するため、コールゾーン、トランジットゾーンの共有の椅子に敷いてください）

5. 手指消毒用アルコール液もしくはジェル
6. その他、競技に必要な用具



○公式掲示板

1. 公式掲示板のアドレスは以下の通りです。
https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp_results/jt/2020/
2. 競技順、公式成績はすべてインターネット上に掲載します。

○選手受付

1. 受付の流れは以下の通りです。
【受付開始 10 分前～】
 - ①選手受付前までお越しく下さい
 - ②非接触式体温計による検温
 - ③健康チェック表 1 への記入（記入用紙は主催者で用意します）
 - ④健康チェック表 1、健康チェック表 2 の提出
【受付開始～終了（5 分間）】
 - ⑤選手リストとの照合、電子通信機器の回収
2. **競技順リストの各選手の受付開始時刻から 5 分以内に必ず受付を済ませ、アイソレーションに入ってください。5 分を過ぎると欠場扱いとなります。**
3. 事前に記入すべき書類は記入漏れ、記入間違いがないように確認を徹底してください。

○競技に関する注意事項

1. 各課題での競技後、自分の成績を必ず審判に確認し、自分自身のパフォーマンスに対する判定に不服がある場合は、必ずそのローテーション・ピリオド（その課題の競技時間内）か、次のローテーション・ピリオドの終了（次の課題までの休憩時間内）までに申し立ててください。申し出がない場合、成績は確定します。
2. 完全無観客ですので、自分の競技が終了しても他の選手のパフォーマンスを見ることはできません。また、他の選手のパフォーマンスについて抗議することはできません。
3. アイソレーションには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能な Wi-Fi および Bluetooth 機能が搭載された電子機器（スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等）を持ち込むことはできませんので、必ず選手受付で主催者に預けるか、選手帯同者等に預けてください。
4. 競技終了後、女子競技順 1 番～7 番、男子競技順 1 番～5 番の選手は、アイソレーションに入っていない競技前の選手との接触を避けるために、アイソレーションと同様の環



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

境での待機をお願いします。受付で回収した電子機器類はこの待機時間には返却されませんのでご了承ください。

5. アイソレーションエリアの一部は屋外となりますので、防寒対策をお願いします。

○その他

1. マスクは、各課題での競技中以外では、**課題間の休憩時間を含め常時着用してください。**
但し、ウォームアップでウォールを登る際は着用しなくて構いません。
2. **各課題の競技終了後は必ず手指の消毒を行ってください。**
3. ゴミは各自で持ち帰ってください。特にマスク等の個人防護具は清掃スタッフへの感染リスクを高めることとなりますので絶対に会場内に捨てないでください。
4. 会場内の電源は使用しないでください。

以 上